

2014 年度 小委員会活動成果報告

(2015 年 01 月 20 日作成)

小委員会名	発注者問題小委員会	主査名：齋藤 隆 司 就任年月：2013 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築社会システム委員会	委員長名：石坂 公 一 主査名：
設置期間	2013 年 4 月 ～ 2017 年 3 月	
設置目的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・今日の建築生産システムにおける発注者の役割の明確化 ・発注者の役割が的確に果たされる社会的環境（法規制、発注・契約システム、発注者支援ツール等）の検討⇒発注者を評価する（褒める）仕組みの構築 ・大学・実務における発注者教育の在り方の検討 初年度 前委員会で提案された発注者評価マトリックスの改正を行う。併せて、不動産業や製造業等の大規模発注者の建築プロジェクト事例や発注者組織体制についてヒアリングを行い、発注者評価につなげる。 2年度 発注者評価マトリックスの公表 3年度 発注者評価マトリックスの評価及びマニュアル化 4年度 将来を見据えた発注者評価のあり方検討	
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：	
	主査：齋藤 隆司（日本郵政） 幹事：藤井 晴行（東京工業大学） 安藤 正雄（千葉大学） 賀来 高志（野村不動産（株）） 片田 和範（森ビル） 川元 茂（国土交通省） 楠山 登喜雄（フタバエンジニアリング） 高田 光雄（京都大学） 成田 一郎（日本ファシリティマネジメント協会） 平野 吉信（広島大学） 古阪 秀三（京都大学）	
設置 WG		
2014 年度予算	70,000 円	ホームページ公開の有無： 委員会 HP アドレス：

項 目	自己評価
委員会開催数	6 回（年度内計画を含む）
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 発注者評価マトリックスについて、簡略化についての検討がなされた。 2. 建物種別ごとに、発注者評価マトリックスの活用事例を示すことができた。 3. これらの普及活用のため、シンポジウムを開催した。 4. 発注者教育については、各種教育方法について調査を行った。職業倫理との課題で、どのような発注者教育が望ましいか検討を継続している。 5. より良き発注者を創造し、評価する方法については継続検討としている。
委員会活動の問題点 ・課題	1. 建設工事費等の上昇など、経済環境の変化に伴い発注者評価軸も改正が必要となってきた。時代とともに変化する項目と不変的な項目の設定が求められており、これへの対応が課題。 2. 発注者教育についても検討しているところであるが、既存の教育システムにおける制約等との整合性を図ることが必要。 3. 発注者への普及をいかに実施していくかが課題。

*小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。

*表中の「(書名)」等の赤文字は、記述を誘導するための説明である。記載の有無にかかわらず最終的には削除のうえ提出すること。